



2020 年度冬季ダイヤ以降における 三沢=東京(羽田)線の 1 往復増便を決定

2020 年 8 月 18 日
日本航空 青森支店

JAL グループは、2020 年度冬期ダイヤ(2020 年 10 月 25 日～2021 年 3 月 27 日)における国内線の基本便数計画を決定しました。

「羽田発着枠政策コンテスト」による配分を受け、新たに青森県との共同提案により選定された、三沢=東京(羽田)線を 1 日 4 便運航に増便します。

1 日 3 便→4 便への増便によって、航空ネットワークの一層の充実と提供座席数の拡大を図ります。これにより、羽田空港を経由した西日本との観光交流の更なる拡大、訪日外国人旅行者の地方誘致の促進、北海道・北東北での周遊観光の促進を図り、国内・海外との観光交流の更なる拡大、県内での宿泊者数や観光消費額の拡大など地域の活性化に貢献します。

その他、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う路線便数計画の詳細については、今後の需要動向を踏まえて順次決定し、お知らせします。

■三沢=東京(羽田)線

【増便】

路線	変更期間	便数(往復)/1 日
三沢=東京(羽田)	2020 年 10 月 25 日～	3 便 ⇒ 4 便

参考スケジュール(10 月 25 日～3 月 27 日)

三沢→東京(羽田)	便名	発	着	機材	備考
JAL	JL152	0950	1110	738 (V32)	12/1-2/28 5分早発
J-AIR (増便)	JL154	1250	1415	E190 (M11)	3/1-3/27 5分遅発
J-AIR	JL156	1510	1635	E190 (M11)	3/1-3/27 5分遅発
JAL	JL158	1935	2100	738 (V40)	12/19-1/5、2/1-2/28 738 (V32) にて運航

東京(羽田)→三沢	便名	発	着	機材	備考
JAL	JL153	0745	0905	738 (V32)	
J-AIR (増便)	JL155	1100	1220	E190 (M11)	
J-AIR	JL157	1445	1610	E190 (M11)	10/25-11/30、3/1-3/27 5分早着
JAL	JL159	1725	1850	738 (V40)	10/25-11/30、3/1-3/27 5分早着・12/19-1/5、2/1-2/28 738 (V32) にて運航

座席数

738 (V32) <ボーイング 737-800 型機> クラス J/20 席 普通席/145 席 計 165 席
 738 (V40) <ボーイング 737-800 型機> クラス J/12 席 普通席/132 席 計 144 席 ※国際線仕様機材
 E190 (M11) <エンブラエル 190 型機> クラス J/15 席 普通席/ 80 席 計 95 席

裏面へ続く

■三沢=札幌(丘珠)線

コロナウイルス感染症の影響により、三沢=札幌(丘珠)線の旅客需要が低迷していることをうけ、今冬季ダイヤ期間中は週末を中心とした週4便(金~月)運航とさせていただきます。

【減便】

路線	変更期間	便数(往復)/1日	備考
三沢=札幌(丘珠)	2020年10月27日~ 2021年3月25日	週7便 ⇒ 週4便	金・土・日・月 運航

【お問い合わせ先】日本航空 青森支店 担当 安井・大塚・榎本 電話 017-773-2188